



決算説明会

2017年 3月期
通期決算

業績報告・経営施策

2017年5月2日



決算説明会
2017年 3月期
通期決算

業績報告 経営施策

2017年 5月2日
ローム株式会社 澤村 諭

■ 2017年3月期 通期 業績報告

2017年3月期 通期 業績報告
売上の変動要因
営業利益の要因別前年比較 通期

■ 2018年3月期 通期 業績予想

2018年3月期 通期計画
売上の変動要因 前年比較

■ ロームの戦略

■ 設備投資計画

■ 株主還元

2017年3月期 通期実績 業績報告（前年比）



業績報告・経営施策 2

（単位：億円）

	'17/3期 実績	'16/3期 実績	増減額	前年比
売上高	3,520	3,523	▲3	▲0%
営業利益	318	336	▲18	▲5%
（対売上比率）	（9.0%）	（9.5%）	-	-
経常利益	355	366	▲11	▲3%
（対売上比率）	（10.1%）	（10.4%）	-	-
純利益	264	256	+8	+3%
（対売上比率）	（7.5%）	（7.3%）	-	-
EBITDA	726	719	+7	+1%
（対売上比率）	（20.6%）	（20.4%）	-	-

期中平均レート
（¥/US\$）

（109.03円）

（120.00円）

2017年3月期 通期実績 業績報告（修正計画比）



業績報告・経営施策 3

（単位：億円）

	'17/3期 実績	'17/3期 修正計画	増減額	修正計画比
売上高	3,520	3,340	+180	+5%
営業利益	318	235	+83	+35%
（対売上比率）	（9.0%）	（7.0%）	-	-
経常利益	355	165	+190	+104%
（対売上比率）	（10.1%）	（4.9%）	-	-
純利益	264	120	+144	+120%
（対売上比率）	（7.5%）	（3.6%）	-	-
EBITDA	726	650	+76	+12%
（対売上比率）	（20.6%）	（19.5%）	-	-

期中平均レート
（¥/US\$）

（109.03円） （103.46円）

売上の変動要因 前年比



業績報告・経営施策 4

(億円)

'17/3期通期売り上げ増減の主な要因		前年比
プラス要因	1 車載パワートレイン系への売上拡大	+60
	2 スマートフォンへの売上拡大	+43
	3 海外家電への売上拡大	+37
	4 車載ボディ制御系への売上拡大	+25
	5 産機分野への売上拡大	+20
マイナス要因	1 民生用LCDパネル用ドライバ売上減	▲58
	2 照明市場から撤退	▲40
	3 ウェアラブル機器向け売上減	▲35
	4 従来型カーオーディオ市場の縮小	▲28
	5 事務機市場の縮小	▲21
上記計		+3

全体 ▲3

売上の変動要因 計画比



業績報告・経営施策 5

(億円)

'17/3期通期売り上げ増減の主な要因		修正計画比
プラス要因	1 車載パワートレイン系への売上拡大	+49
	2 海外家電への売上拡大	+41
	3 車載ボディ制御系への売上拡大	+33
	4 産機分野への売上拡大	+29
	5 PC市場への売上拡大	+16
	6 車載オーディオ・インフォテインメント系への売上拡大	+16
上記計		+184

全体 (+180)

営業利益の要因別前年比較 通期



業績報告・経営施策 6

(単位：億円)

	'16/3期通期 実績	'17/3期通期 実績	差
(主な要因)	+ 336	+ 318	▲ 18
売上げ要因			
為替による売上減少に伴う限界利益の減少		▲241	▲ 58
売上増加による限界利益の増加		+183	
変動費・固定費の要因			
為替による変動費/固定費の減少		+159	+ 40
コストダウン効果		+75	
減価償却費の増加		▲46	
製造原価（労務費・経費）の増加		▲66	
在庫の影響		▲42	
その他		▲40	
合計			▲ 18

2018年3月期 通期計画



業績報告・経営施策 7

(単位：億円)

	'17/3期 実績		'18/3期 計画		
	金額	前年比	金額	増減額	前年比
売上高	3,520	▲ 0 %	3,680	+160	+5%
営業利益	318	▲ 5 %	380	+ 62	+ 19%
(対売上比率)	(9.0%)	-	(10.3%)	-	-
経常利益	355	▲ 3 %	385	+ 30	+ 8%
(対売上比率)	(10.1%)	-	(10.5%)	-	-
純利益	264	+ 3 %	280	+ 16	+ 6%
(対売上比率)	(7.5%)	-	(7.6%)	-	-
EBITDA	726	+ 1 %	860	+ 134	+ 18%
(対売上比率)	(20.6%)	-	(23.4%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (109.03円)

(105円)

売上の変動要因 2018年3月期/通期計画と前年比較



業績報告・経営施策 8

(億円)

'18/3期通期売り上げ増減の主な要因		前年比
プラス要因	1 車載パワートレイン系への売上拡大	+39
	2 車載オーディオ・インフォテインメント系への売上拡大	+34
	3 産機分野への売上拡大	+31
	4 スマートフォンへの売上拡大	+30
	5 海外家電への売上拡大	+27
	6 車載ボディ制御系への売上拡大	+14
マイナス要因	1 民生用LCDパネル用ドライバ売上減	▲39
	上記計	+136
全体		(+160)

1. 市場改革

- ・車載市場へ注力する
- ・産業機器市場を開拓する
- ・海外顧客のウエイトを上げる

2. 商品改革

- ・4つのソリューションに注力する
- ・デジタル制御された高機能**アナログソリューション**
- ・SiCを中核とした**パワーソリューション**
- ・MEMS・フォトリソを展開する**センサソリューション**
- ・超小型デバイス技術を提供する**モバイルソリューション**

3. 生産革新

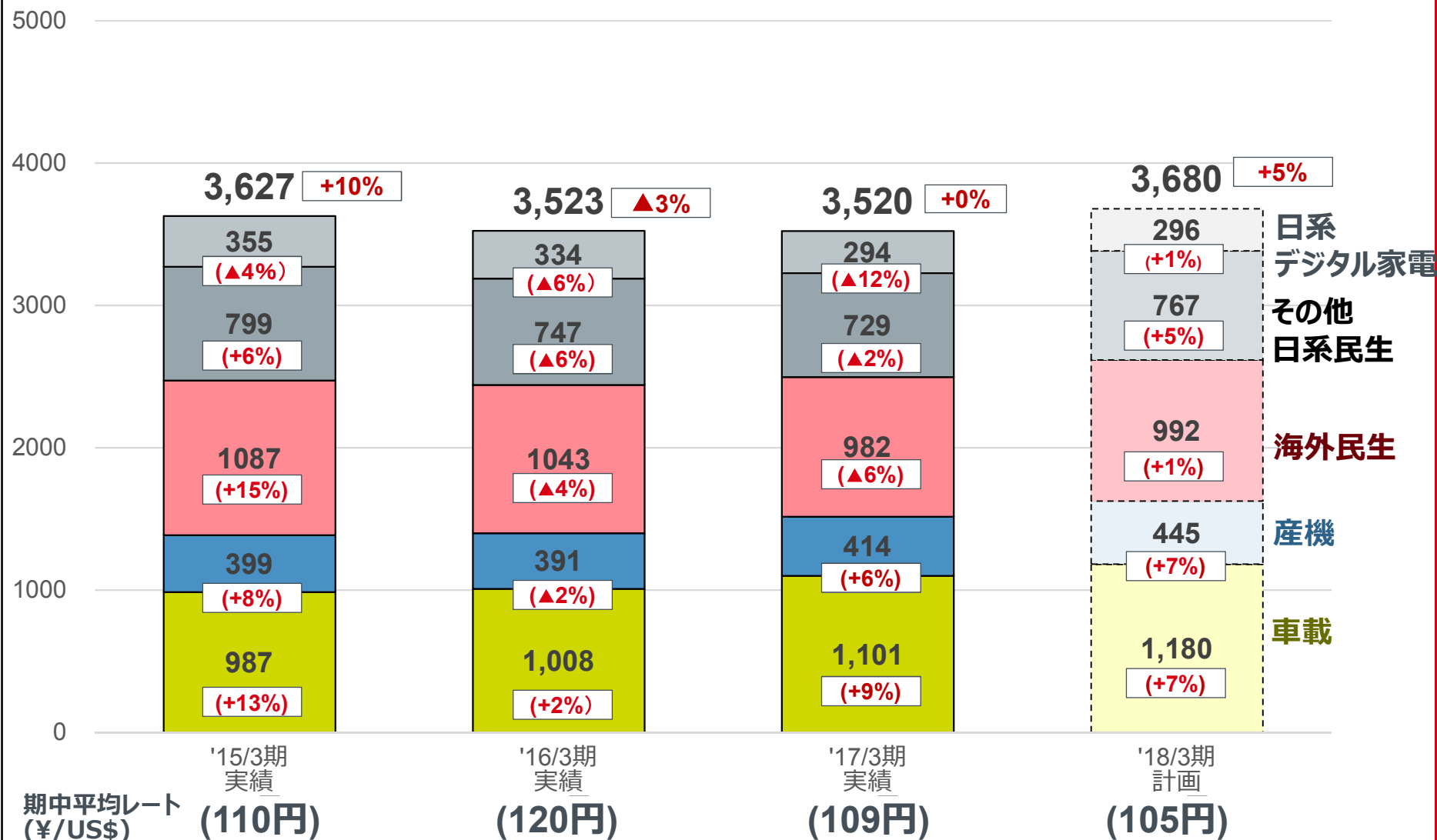
- ・世界一の工場を目指す
 - RPS(Rohm Production System)活動を徹底し生産革新を進める
 - 「ゼロディフェクト」実現を目指し、生産工場の現場力の向上を図る

ロームの戦略 4年間の市場別販売推移(通期比) 業種別推移



業績報告・経営施策 10

()内は前年伸長率



© 2017 ROHM Co., Ltd.

P. 11

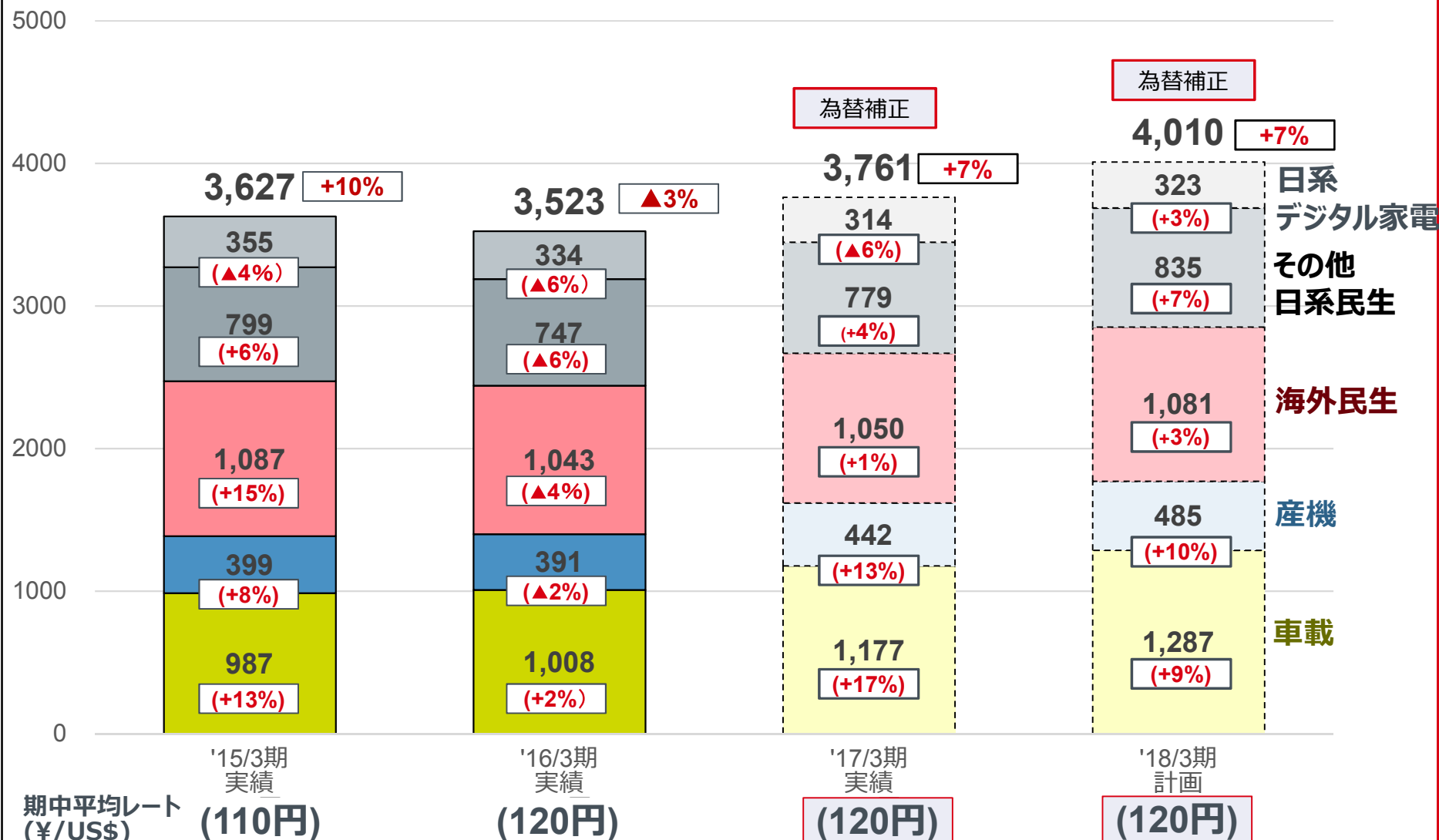
118J011A

ロームの戦略 4年間の市場別販売推移(通期比) 業種別推移



業績報告・経営施策 11

()内は前年伸長率



© 2017 ROHM Co., Ltd.

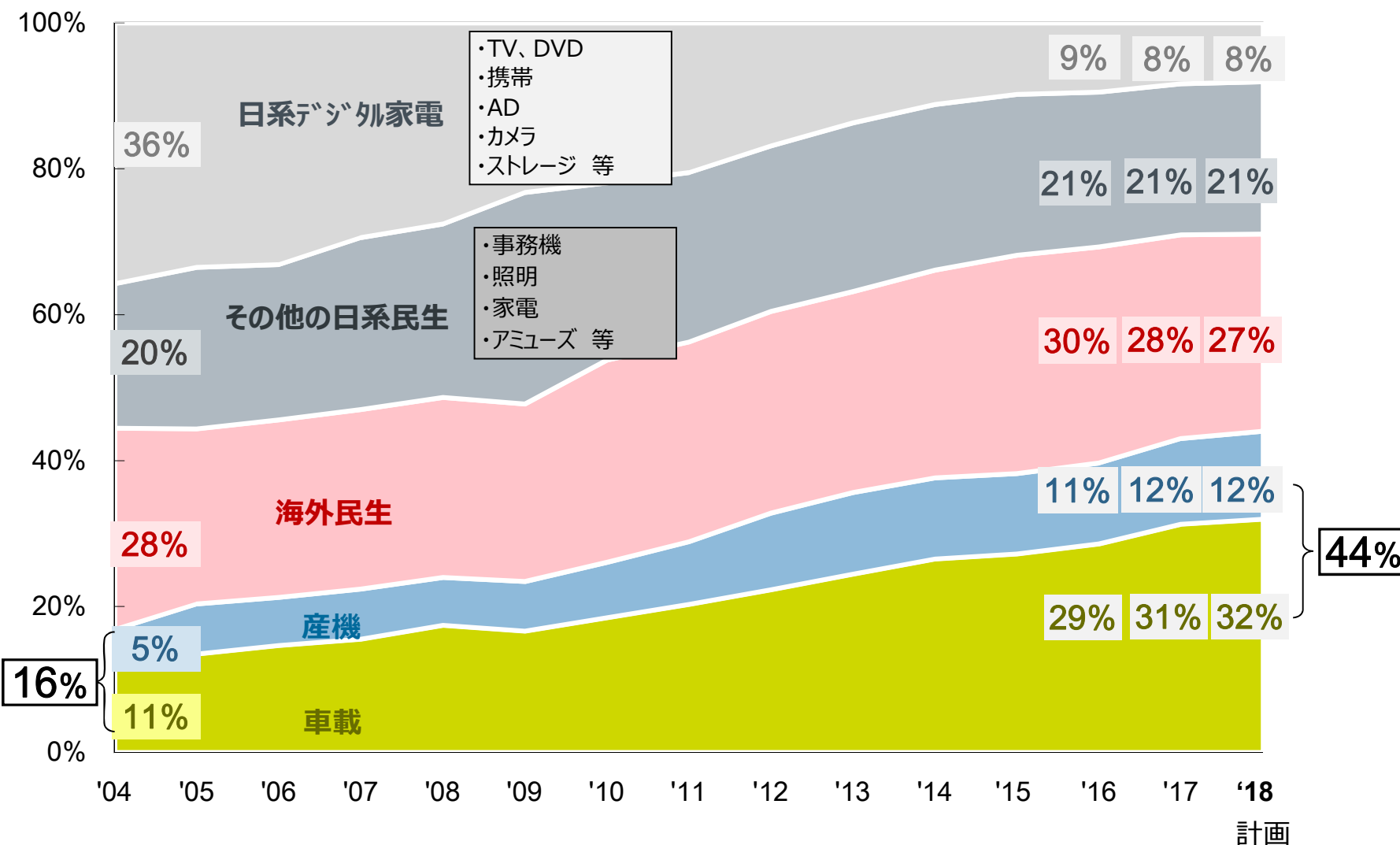
P. 12

118J011A

ロームの戦略 業種別構成比推移 (2018年3月期計画)



業績報告・経営施策 12

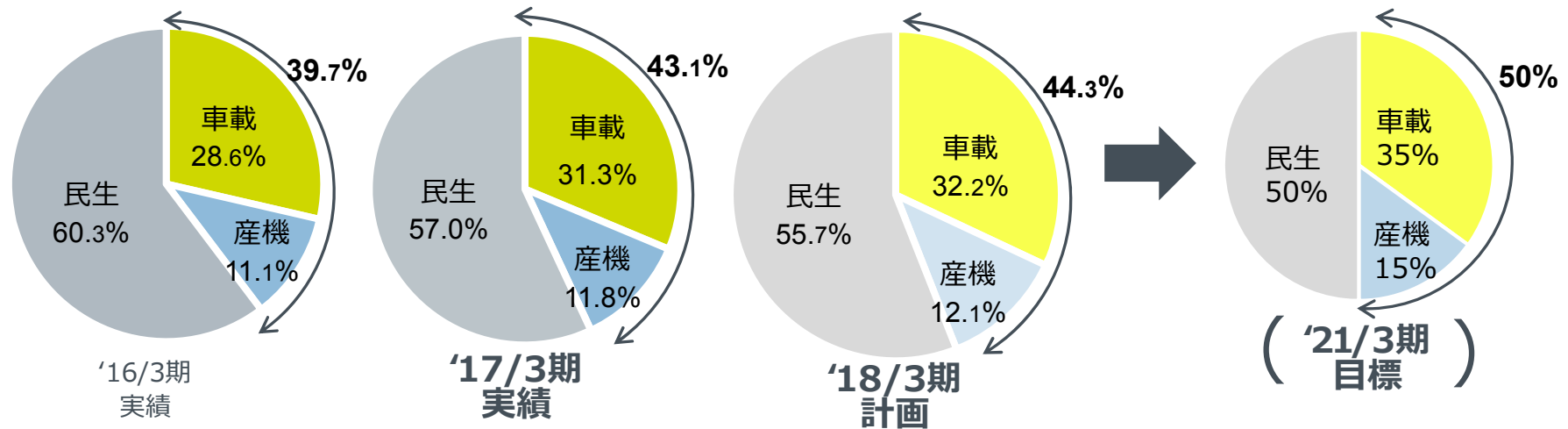


ロームの戦略 車載・産機比率および海外比率の推移

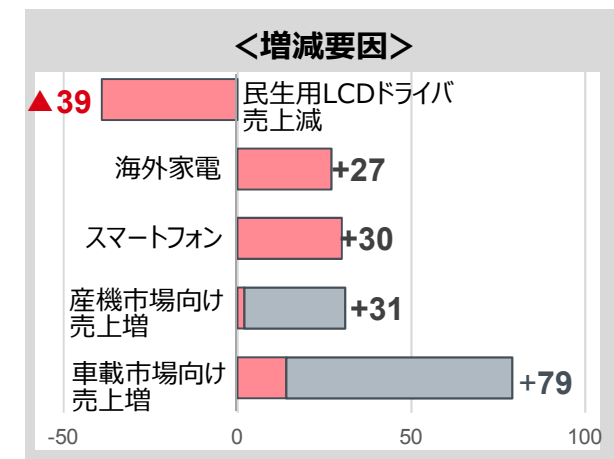
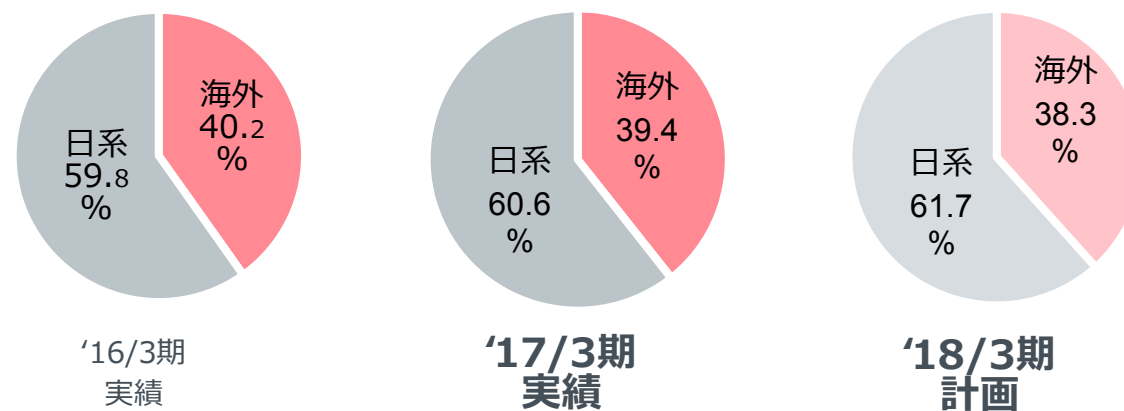


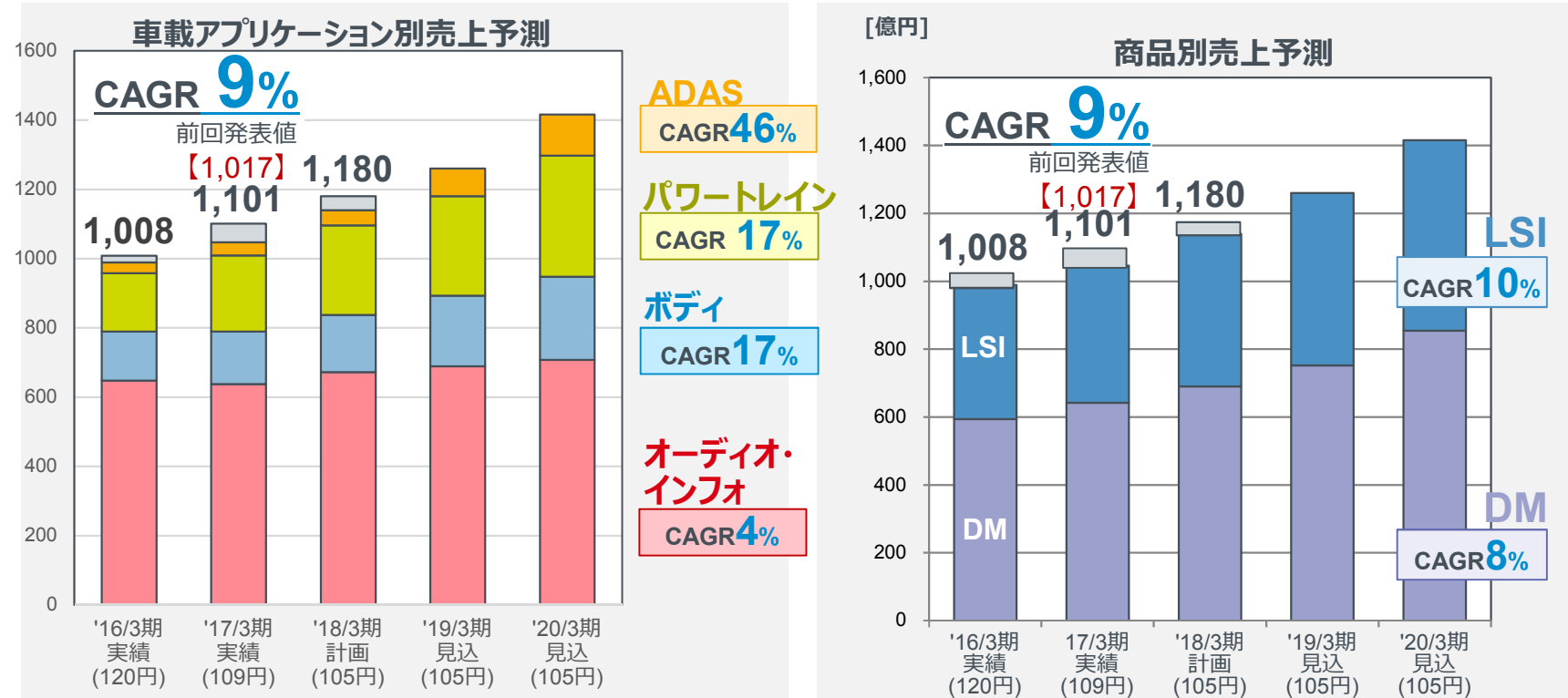
業績報告・経営施策 13

車載+産機市場向け販売比率を'21/3月期に50%まで高める



海外系顧客の販売ウェイトを早期に50%まで高める





■オーディオからIVIシステム(In-Vehicle Infotainment system)への変化をとらえる

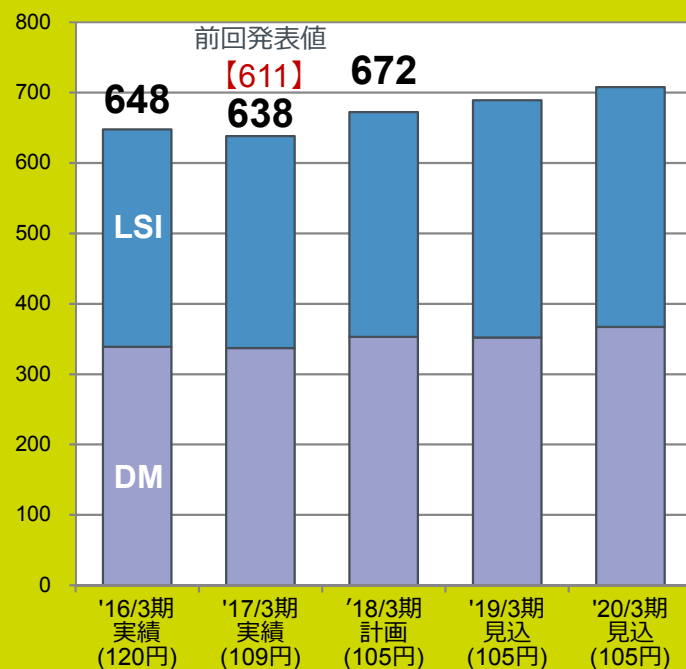
■欧州を中心にLEDドライブシステムのデザインインが進む

■需要が急拡大する先進自動車(xEV、ADAS)へ注力する

オーディオ・ インフォテインメント分野

CAGR 4%

[億円]



【採用が進む商品群】

- LCDパネル用チップセット
(民生用LCDパネルの開発リソースを車載へシフト)
- インテル、ルネサスエレクトロニクス
CPU/リファレンス電源IC

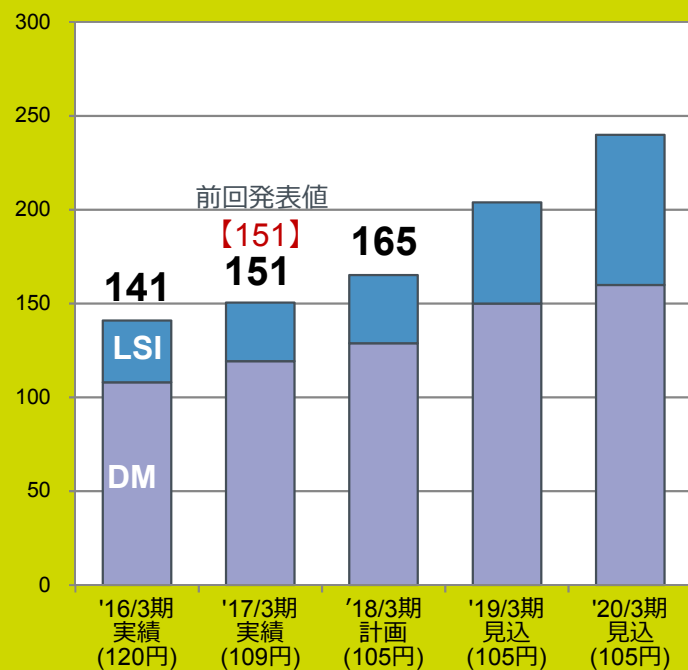


■ ハイレゾ用オーディオIC

ボディー制御分野

CAGR **17%**

[億円]



【採用が進む商品群】

■ 多機能LEDドライバIC + IPD

- ・On/Offスイッチ
- ・マトリクスLEDドライバ
- ・レベラー用モータIC



■ 車内通信IC

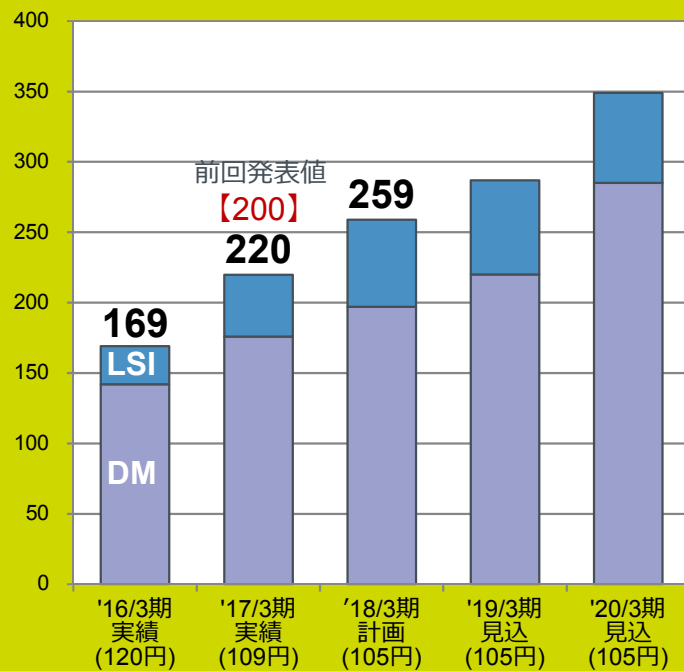


■ 小信号TR/DiシェアUP

パワートレイン分野

CAGR **17%**

[億円]



【採用が進む商品群】

■ xEV用絶縁ゲートドライバIC

■ xEV充電用SiC



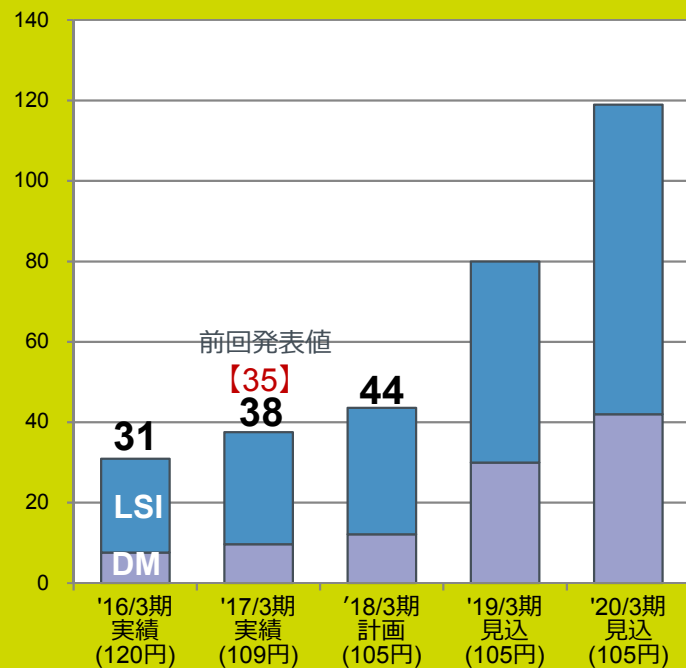
■ イグナイタ用IGBT

■ 大電流検出用抵抗器

安全走行・ADAS 分野

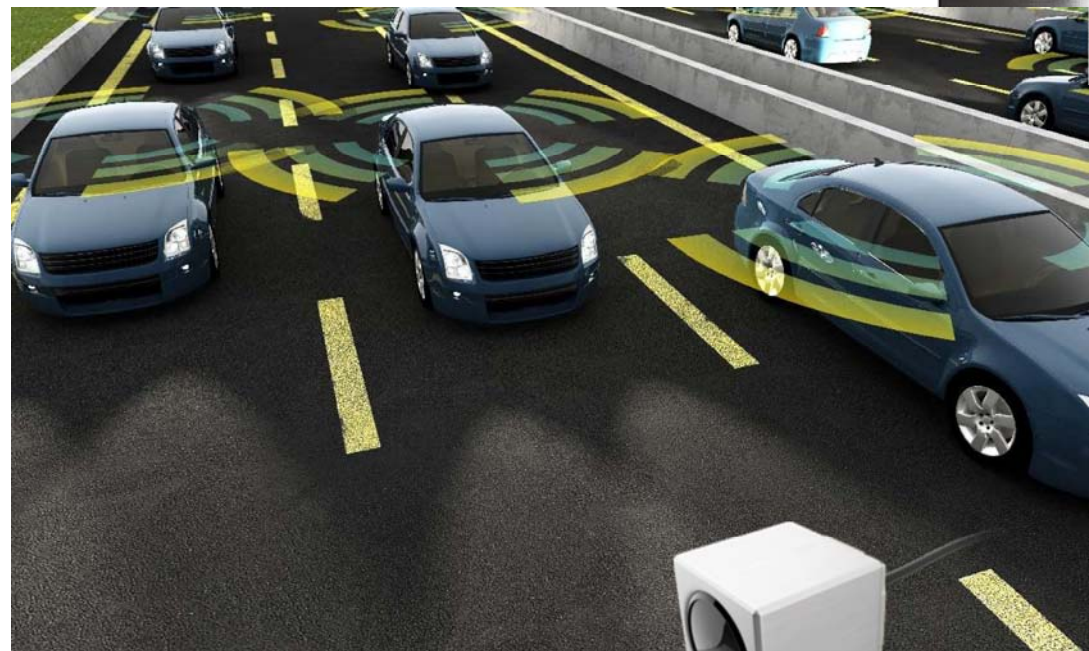
CAGR **46%**

[億円]



【採用が進む商品群】

- ソナー用信号処理IC
- カメラ用電源IC
- ミリ波レーダー用電源IC



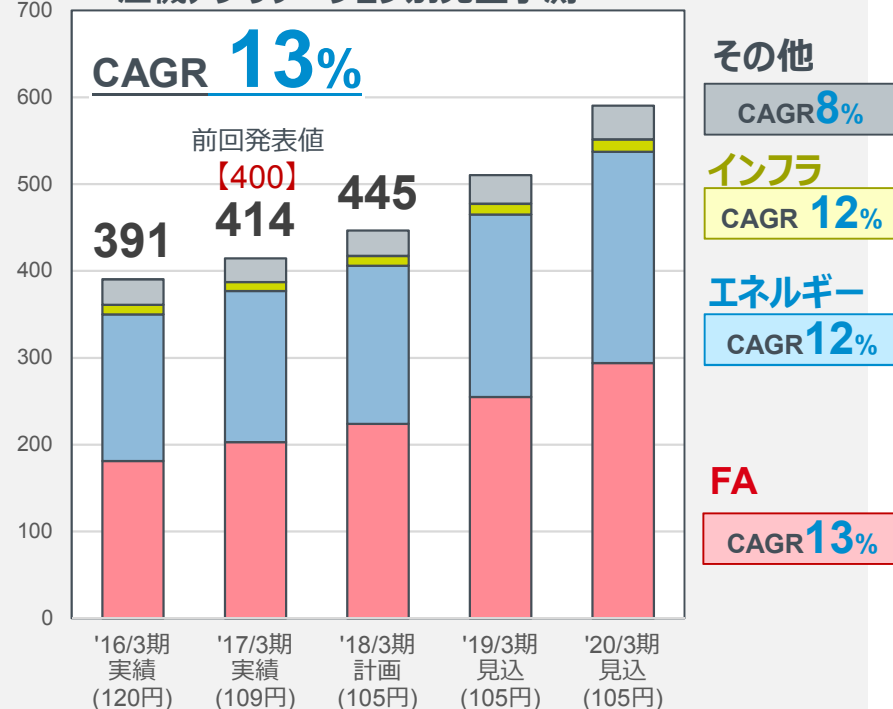
■ センサ用MOSFET

1.市場改革 産業機器市場に注力する

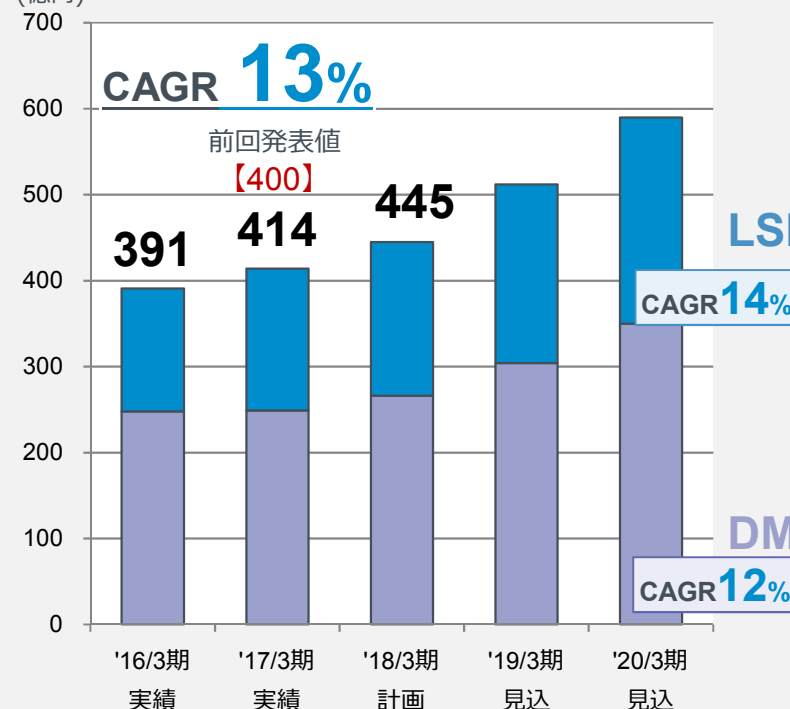


業績報告・経営施策 19

(億円) 産機アプリケーション別売上予測



(億円) 商品別売上予測



■産業機器の3分野(FA/エネルギー/インフラ)に注力する

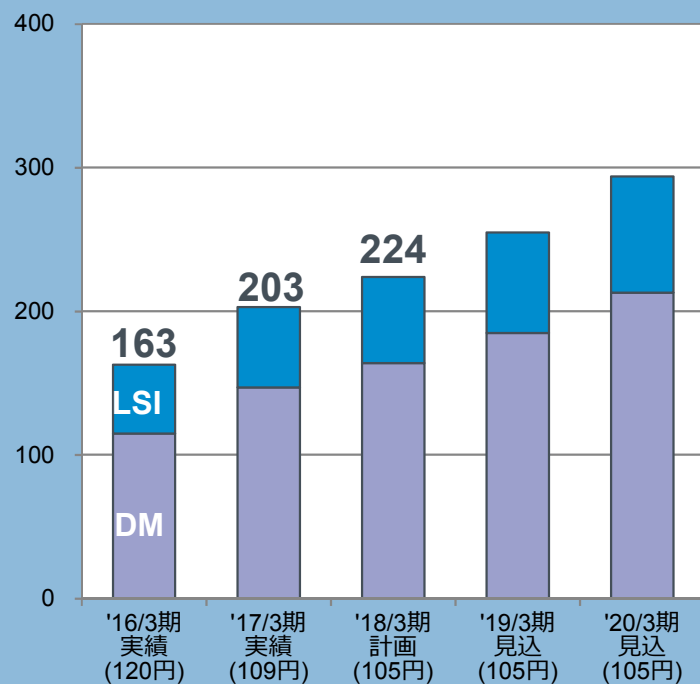
■リーディングカンパニー向けにアナログパワーソリューションのデザインインが進む

■フィンランド ソフト開発拠点の強化とドイツ パワーラボの新設で欧州市場を攻略

FA分野

CAGR **13%**

(億円)



【採用が進む商品群】

■ インバータ用電源ソリューション

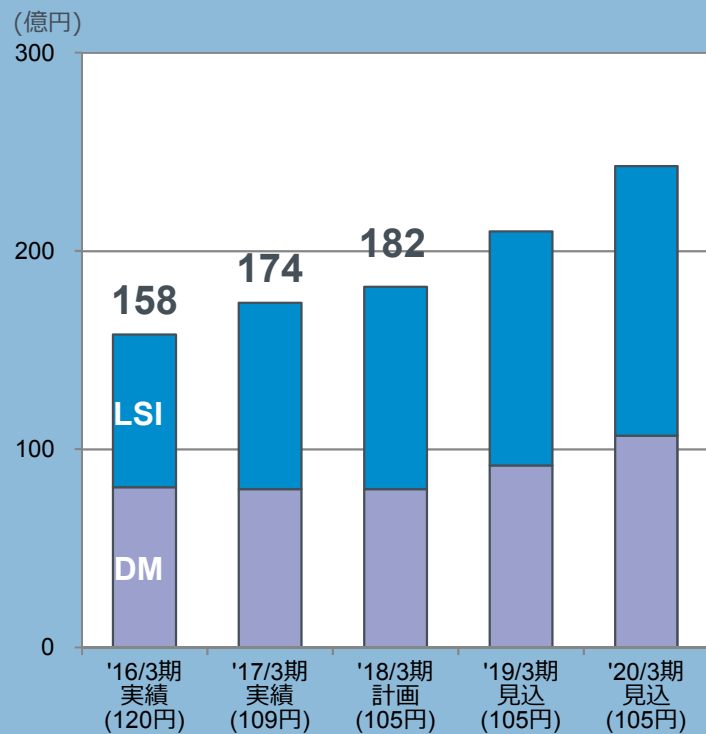
- ・絶縁DC/DC IC
- ・ゲートドライバ
- ・SiCパワーデバイス



■ SiC用ゲートドライバソリューション

エネルギー分野

CAGR **12%**



【採用が進む商品群】

■ Sub-GHz通信IC

■ IoT用センシングソリューション

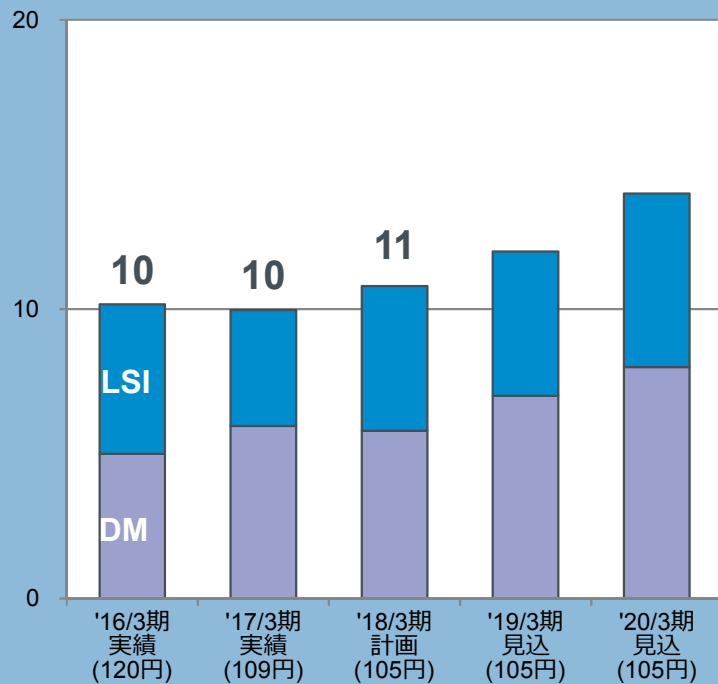


■ SiCパワーデバイス

インフラ分野

CAGR **12%**

(億円)



【採用が進む商品群】

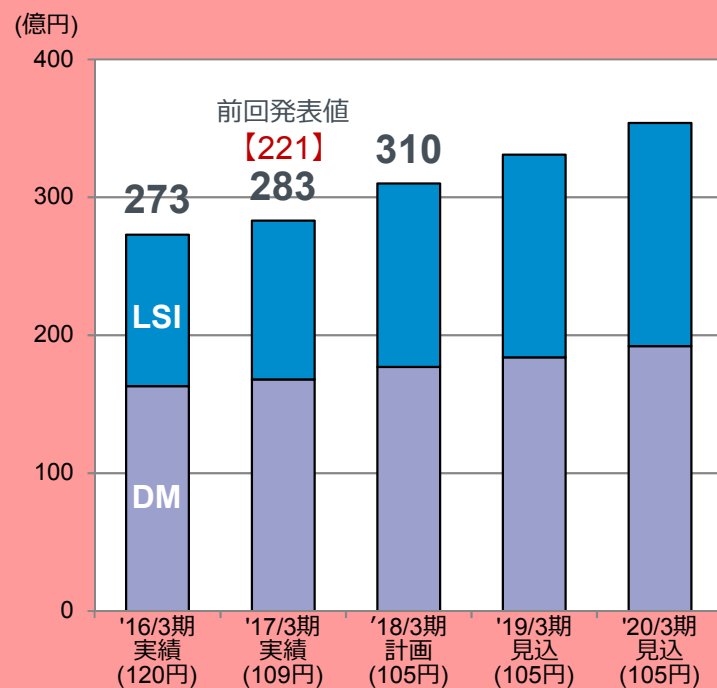
- デジタル電源IC (8A以上)
- アナログDC/DCコンバータ (8A以下)



■ SiCパワーデバイス

海外家電分野

CAGR 8%



■ 環境規制をサポートする省エネ提案が好評

【採用が進む商品群】



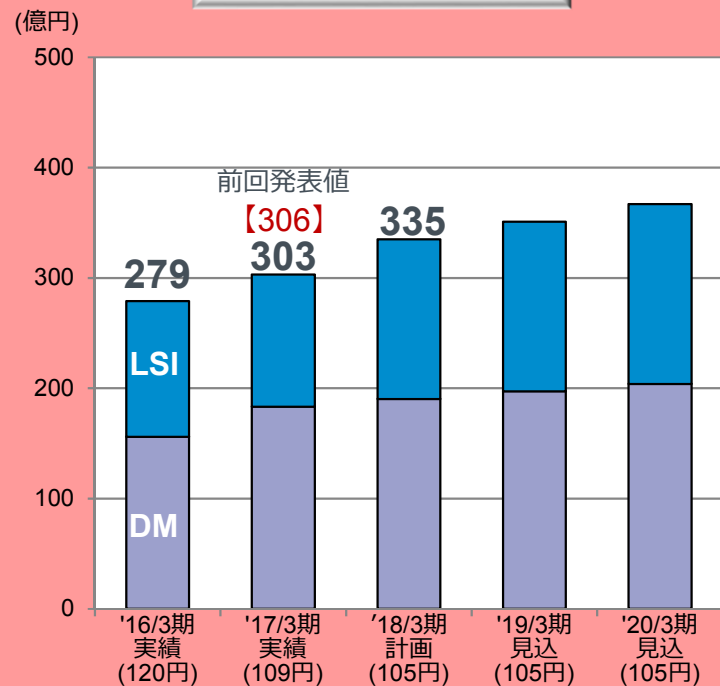
■ 電源用パワーソリューション

- ・AC/DC、DC/DCコントローラIC
- ・高耐圧MOSFET、IGBT、FRD
- ・大電流検出用抵抗器

■ モータードライブソリューション

スマートフォン分野

CAGR 7%



競争力あるラインアップが揃う

【採用が進む商品群】

カメラ用手振れ補正IC

ワイヤレス給電コントローラIC



RGBセンサ

加速度センサ

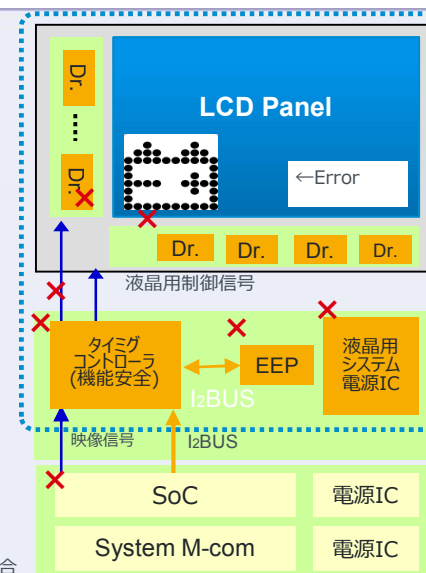
超小型TVSダイオード

アナログ ソリューション



高精度なアナログ技術と
デジタル制御技術を
融合した高付加価値商品を展開

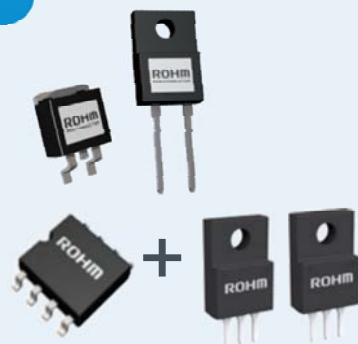
機能安全設計を用いた
車載用電源ICや
LCDチップセットが好評



パワー ソリューション

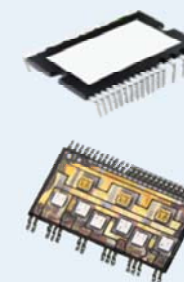
SiCを中核としたパワーデバイスの特性を
最大限に発揮する省エネ提案が好評

- 車載オンボード
チャージャー用SiC
- 産機用
モータソリューション

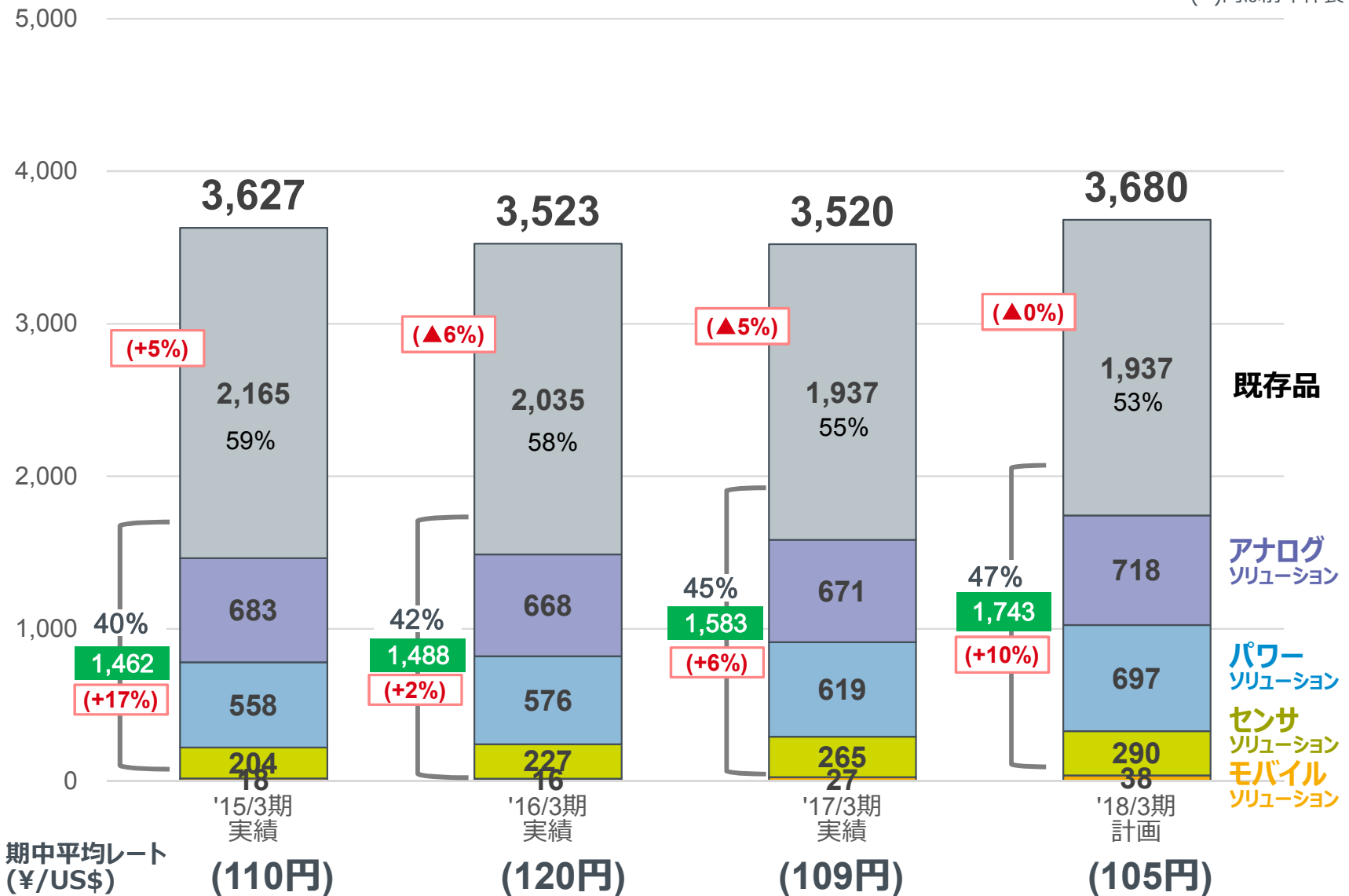


- 家電用電源
モジュール

- 家電用モータ駆動
ドライバ



()内は前年伸長率



ローム滋賀

2016年9月稼動

ウエハ工場



旧ルネサス滋賀工場買収

■ RASMID TVS

■ パワー半導体 IGBT/MOSFET

RIST

(タイ)

2016年5月稼動

アッセンブル工場



新棟の立ち上げ



生産能力増強

RWEM

(マレーシア)

2017年4月稼動

アッセンブル工場



新棟の立ち上げ



生産能力増強

REPI

(フィリピン)

着工：2018年1月

竣工：2019年5月

アッセンブル工場



新棟の立ち上げ



生産能力増強

新商品品質向上に加え、需要増に伴う生産能力増強投資も実施

‘17/3期 期初計画からの変更点

絞り込み

- ・フィリピン工場新棟建設延期
- ・生産能力向上延期

追加投資

- ・LSI生産能力向上
- ・パワーデバイスほか生産能力向上

‘18/3期 主要投資内容

- ・フィリピン新工場建設
- ・パワーデバイス生産能力向上
- ・トランジスタ、ダイオード品質向上

(単位：億円)

	合計	生産能力向上	土地・建物	新商品	品質向上	その他
‘17/3期 当初計画	510	154	110	105	63	78
‘17/3期 上期	153	42	33	41	12	25
‘17/3期 下期	268	96	40	57	21	54
‘17/3期 通期実績	421	138	73	98	33	79
‘18/3期 通期計画	570	246	54	123	64	83

- ①年間130円を基準配当金とし、長期スタンスで業績改善に取り組み、基準配当金の引き上げに努める。
- ②連結配当性向は30%以上を目安とし、状況に応じて特別配当金などの追加的な株主還元策を実施する。
- ③成長の為のM&Aなどの投資を積極化するとともにバランスシートの構成も考慮、必要以上にキャッシュを積み上げない。



本資料に記載されている計画値につきましては、ロームグループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成をロームグループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

